

《一言アピール》 食品の網膜への保護機能・食品の骨粗鬆症改善効果・食品のエタノール代謝改善効果に着目し、研究を進めています。もし、これらのテーマでやってみたいとお考えになったら一言声をおかけください。

研究テーマ

Research Themes

■ 緑内障における食品成分の改善効果(図1)

眼の網膜には、他の感覚器とは異なり層構造が存在します。眼疾患では、どの層の細胞が壊れているかが解っています。緑内障では、眼圧を上った結果として網膜神経節が壊れ失明を招く病気です。これを食品で眼圧下降や網膜神経節を壊れにくくするということを研究しております。

■ マウス骨粗鬆症に対する食品成分の保護効果(図2)

骨粗鬆症は、閉経をむかえた女性にとくに多い疾患ですが、近年月経不順な女性の増加など高齢に限らず若年齢のひとにも注意を要します。マウスでは、ある食品を摂取すれば骨粗鬆症を抑制でき、この食品をシトルト品などにして消費者に手の届くところに置くなど食品をそれ以上の付加価値をつけるようにします。

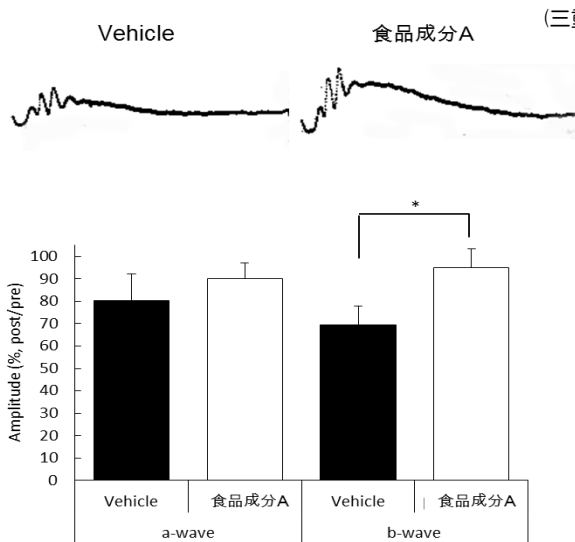


図1

卵巣摘出マウスにおける骨密度

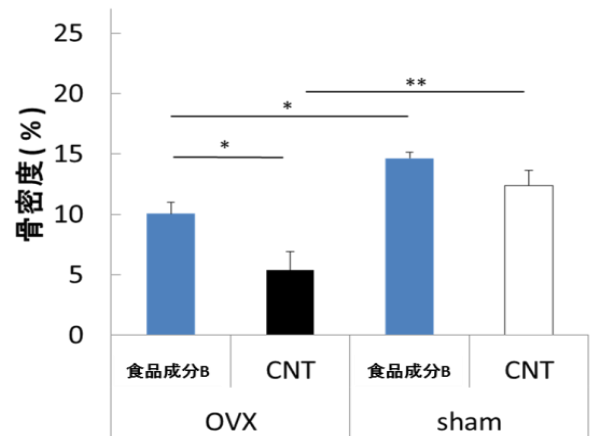


図2

* $p < 0.05$, ** $p < 0.01$ t-test

主な保有技術

- 網膜の神経科学的解析
- エタノールの代謝解析
- 骨粗鬆症の解析

特許

- 米国特許公開番号20080064681 Therapeutic agent for treating glaucoma

主な保有機器・装置

- Real-time PCR
- HPLC
- 細胞培養装置一式

所属学会

- 日本農芸化学会
- 日本食品科学工学会
- 日本生化学会
- 日本薬理学会
- 日本心臓血管作動物質学会

関連ホームページ

- 三重大学教員紹介 <http://kyoin.mie-u.ac.jp/profile/2567.html>